



Q 本を書くに至った経緯を教えてください

A 究極の地域医療をめざして、地域住民やクリニック、職員に行っている様々な取り組みに対して取材を受けることが多くなりました。記事になると、変わった取り組みに注目されるため、「なぜやっているのか」が伝わりにくく感じていました。多方面より、我々の取り組みだけでなく、背景や思想をまとめて知りたいというお声をいただき、本著にいたっています。

Q どのような内容ですか

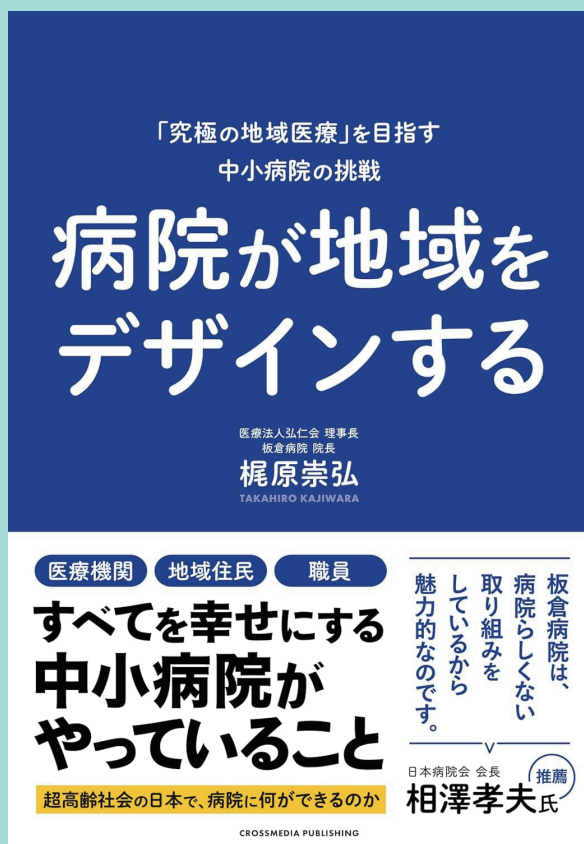
A 超高齢化社会にむけて、機能的な地域包括ケアの実現は必須です。地域ごとにあるべき形は様々だと思いますが、我々のコンセプトをわかりやすくまとめています。自地域の取り組みの参考になれば幸いです。

Q 工夫したことや苦労したことを教えてください

A イメージが湧く表現、なるべく眠くならないような表現になるよう推敲しました。

Q 最後に一言お願いします

A 是非、手に取って気楽にお読みください。我々と一緒に楽しい地域医療を作っていきましょう！



Q どんな方に読んでほしいですか

A 病院経営者だけでなく、パラメディカルや地域住民の方に知っていただき、当法人の取り組みへの理解をいただけると嬉しいです。

Q 表紙の色をご自身で選べたと同じました。なぜこの色にされたのでしょうか

A 緑はフレッシュなイメージ、紺は誠実なイメージを伝えるので、法人の名刺は緑と紺をベースにしています。今回の本は、法人ビジョンの総括でもあるので、紺を基調としたエーゲ海に浮かぶサントリーニ島の青白コントラストをイメージしましたが、もっと落ち着いた色と手触りになっています。

Q 完成された今のお気持ちを教えてください

A 文書化のために立ち止まって総括することで、自分の中でも整理整頓されました。無事出版に至ったことでほっとしています。協力してくれた皆様にも感謝申し上げます。

2024年6月14日
Amazon・書店にて発売！
「病院が地域をデザインする」梶原 崇弘

